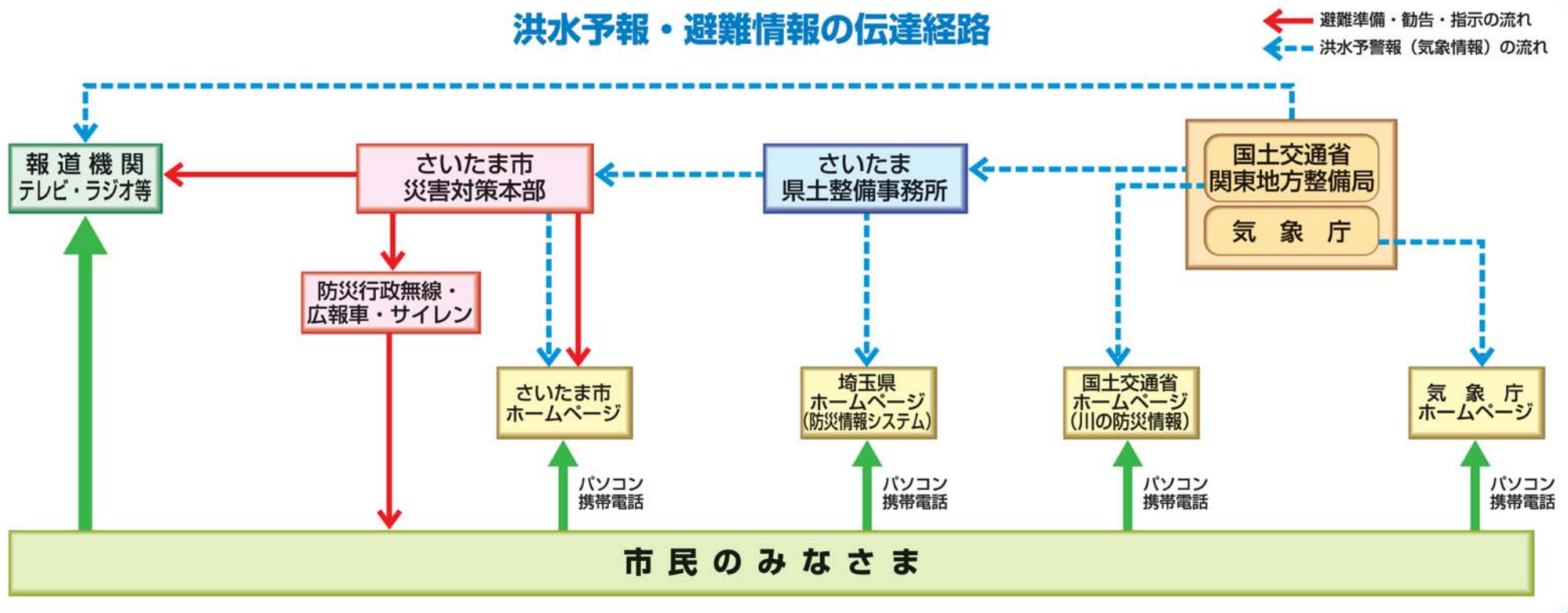


# 情報を収集して、冷静に判断しましょう

台風や集中豪雨はある程度予測できる災害です。情報をしっかり入手し、いざというときの確かな行動がとれるようにしましょう。気象、河川に係わる警報が発令されたときには、各報道機関の流す情報を積極的に収集しましょう。

インターネット、ラジオ、テレビなどで、リアルタイムで正確な情報を入手することができますので、積極的に活用しましょう。避難指示がでたときは、その指示に従い最寄の避難場所に避難してください。

## 洪水予報・避難情報の伝達経路



### 災害時に備える防災知識をインターネットで入手

- さいたま市ホームページ  
〔パソコン〕<http://www.city.saitama.jp/>
- 国土交通省 (リアルタイム) 川の防災情報  
〔パソコン〕<http://www.river.go.jp/>  
〔携帯電話〕<http://i.river.go.jp/>
- 埼玉県の防災情報  
〔パソコン〕[http://micos-sa.jwa.or.jp/metro/saitama/pc\\_web/](http://micos-sa.jwa.or.jp/metro/saitama/pc_web/)
- 気象庁ホームページ  
〔パソコン〕<http://www.jma.go.jp/>
- 荒川上流河川事務所  
〔パソコン〕<http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/>
- 利根川上流河川事務所  
〔パソコン〕<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>
- 江戸川河川事務所  
〔パソコン〕<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/>



### 気象庁が発表する注意報・警報

種類	発表の時期	発表の基準
大雨注意報	大雨によって、災害が起るおそれがある場合。	3時間の雨量が60mm以上 ※土壌雨量指数 79以上
大雨警報	大雨によって、重大な災害が起るおそれがある場合。	3時間の雨量が100mm以上 ※土壌雨量指数 99以上
洪水注意報	洪水によって、災害が起るおそれがある場合。	3時間の雨量が60mm以上 ※流域雨量指数 芝川流域14以上、鶴川流域7以上、綾瀬川流域11以上、元荒川流域9以上
洪水警報	洪水によって、重大な災害が起るおそれがある場合。	3時間の雨量が100mm以上 ※流域雨量指数 芝川流域18以上、鶴川流域10以上、綾瀬川流域14以上、元荒川流域18以上

※土壌雨量指数：降雨による土砂災害発生危険性を示す指標で、土壌中に貯まっている雨水の量を示す指数。解析雨量、降水短時間予報をもとに、5km四方の領域ごとに算出します。  
※流域雨量指数：降雨による洪水災害発生危険性を示す指標で、対象となる地域・時刻に存在する流域の雨水の量を示す指数。解析雨量、降水短時間予報をもとに、5km四方の領域ごとに算出します。

### 避難情報の種類

緊急の度合 高

避難情報の種類	市からの呼びかけの内容(例)	とるべき行動
<b>避難準備情報</b> 避難しなくてはならない状況になる可能性があるため、その準備を促す発令です。	〇〇地域のみなさん大雨・洪水警報が発令されました。 〇〇川が増水しています。避難の準備をしてください。	・いつでも避難できるように、避難の準備をしましょう。 ・ラジオやテレビの放送、市役所からの広報に注意しましょう。 ・高齢者や子どもは、早めに避難しましょう。
<b>避難勧告</b> 市民に避難の開始を勧める発令です。	〇〇川の堤防が決壊するおそれがありますので、避難場所に避難を始めてください。	・お互いに助け合って、近くの避難場所に、速やかに避難を始めましょう。 ・自動車での避難はできるだけやめましょう。
<b>避難指示</b> 市民に対する避難の命令を行うものです。	〇〇川の堤防が〇〇で決壊する危険があります。直ちに、避難場所に避難してください。	・近くの避難場所に直ちに避難しましょう。